

## 関上地区まちづくり協議会 世話役会(29) 議事録

日 時	平成 27 年 1 月 13 日 (火) 18:30~21:25
場 所	名取市復興区画整理課会議室 (仙台法務局名取出張所 2 階)
出席者	世話役 : (代表) 針生勉, (副代表) 阿部ひで, (副代表) 今野義正, 宇佐美久夫, 今野慎介, 鈴木政義, 沼田智幸, (事務局長) 南部比呂志 (事務局) コンサルタント 3 名
オブザーバー	仙台高専坂口先生、学生 2 名、職員 4 名
議 題	0. 事前確認 1. 情報発信について 2. 今後の進め方について 3. まちづくりビジョンについて 4. その他
資 料	資料-0 次第、第 28 回世話役会議事録、第 2 回臨時総会議事録 資料-1 湊神社の依頼への回答案 資料-2 今後のスケジュール 資料-3 進め方について 資料-4 まちづくりビジョン 資料-5 災害公営部会用資料

### ○ 協議要旨

#### 0. 事前確認について

<議事録確認>

第 28 回世話役会議事録は一部修正した確定した。

第 2 回臨時総会の議事録は、修正して次回確認する。

<市の情報提供>

水産加工団地や防災センター等の整備や道路整備についての情報提供があった。

#### 1. 情報受発信について

- ・登録世帯数は 340 世帯、690 人となった。
- ・提案箱は法務局に再設置した。
- ・湊神社からの要請は、文書で市に提出し、回答してもらうこととした。

#### 2. 今後の進め方について

- ・公園の検討は、市から提案されたスケジュールに併せて先延ばしし、災害公営住宅と道路環境、まちなみづくりの検討を 6 月までに行うこととする。
- ・道路の検討については、たたき台やカタログ、イメージの分かる資料を事務局が提示しながら検討していくものとする。
- ・災害公営住宅の見学会については、部会参加者に確認したうえで、市からの開催日時をベースに実施方向で進める。
- ・世話役の人数を増やす方法を今後も検討していく。15 名までの枠があるので、定期総会までどのような方法で世話役を増やすかを考えていく。

### 3. まちづくりビジョンについて

・いくつかのキーワードを追加し、ホームページにアップし、今後の変更も含めて強化していくものとする。

### 4. その他

・新しい小中一貫校のカリキュラムにおいて、中総体への参加資格について、質問状を作成し、市から回答をもらうこととする。

次回予定:世話役会(30)1/20(火)18:30～ 名取市復興区画整理課会議室

## 以下、世話役会の主な意見について記載する。

### 0. 事前確認

#### 資料-0 第28回世話役会議事録(案)、第2回臨時総会議事録(案)

##### ● 議事録の確認

- ・ 第28回、第2回臨時総会議事録(案)について確認。
- ・ 第28回議事録は、一部修正して確定する。
- ・ 第2回臨時総会の議事録は、一部修正して確定する。災害公営住宅中間報告の議事録を分ける。

##### ● 名取市からの情報提供

- 1月6日に水産加工団地の進出希望者の公募が開始され、1月26日が締め切りである。
- 防災ステーションの整備に向けて、名取川のかわまちづくりの一貫として、協議会と連携してワークショップ等を行っていききたいとの話がある。整備着手は、来年度以降予定しており、業者発注などを行いながら進められると思う。
- ・具体的にはいつごろから?
  - 夏ごろではないかと思う。
- ・閑上小塚原線について、12月22,23日に測量説明会をしている。

### 1. 情報発信について

##### ● 名簿登録、提案箱の状況

- ・会員数は340世帯、約690人となっている。
- ・箱塚桜団地の提案箱は、撤去し、法務局2階に再設置する。
- ・まちづくり協議会の口座を開設した。今後、口座の入出金等、運用ルールを検討していく。また、入出金等は、請求書、領収書等でわかるものとし、明確なものとしておく。

##### ● 湊神社からの要請について

- ・回答文面を確認し、よければこれで出したい。(代表)
- ・出すにしても、まち協への要請、市への要請があるようなので、一緒がいいのでは?別々のほうがいいのか?
- ・なんらかの回答を市がやるなら、協議会は併せて、この文書を回答したい。
- ・換地で配置されることや必要な面積を確保することについては、まち協ではどうしようもない。

- ・意見交換する場の確保はできる。
- 湊神社が用意した土地を換地で与えられれば、誰も何もいえない。(市)
- ・湊神社からの要請を受けて行政が判断せざるを得ないだろう。
- ・回答の方法は？
- 市のほうで受け取って、返すこととする。(市)
- ・今日の日付で文面を確認して確定したら押印して、市のほうに提出する。

## 2. 今後の進め方について

- ・今後の進め方について資料説明(事務局)
- ・神戸まち研の辻氏から公園整備について6月までに設計への反映があったため、進めかたの提案があった。しかし、まち協は検討課題が多いこともあり、閑上復興スケジュールの見直しを市に確認して、公園整備の進め方を再検討しようということになった。(代表)
- 今後の事業のスケジュールの説明があった。(市)
- ・公園について、検討する項目が多いが、その前にまちなみや地区計画などの検討をしたほうがよいということで、27年内には必要だが、まちなみなどの検討を優先することとしたい。
- 公園等の検討の期限は、6月を12月に変更し、かわまちづくりは来年3月までをお願いしたい。(市)
- ・災害公営住宅と道路・まちなみに6月までは特化できるということ理解する。
- 道路の検討内容を説明(市)
- ・ストリートファニチャーなどは、住民が参加した手形などを活用することも面白いのでは。
- ・ガードレールなどは、赤貝をモチーフにするとか？
- ・検討するのはいいが、素人なので材料がない、カタログ的なもので示して欲しい。
- ・コストの考え方もあるのか？目安もほしい
- 管理も含めて考えて欲しい。金銭的なものを示すことは難しい。(市)
- ・金銭面を考えないでよいイベントで作成したものを利用することも考えるべきだ。
- ・道路に置くモニュメントだけでなく、公園におくのもあるのでは？歩道上もあるが。
- ・販売品だけでなく、自由な発想も必要だと思う。
- ・トータルコンセプトを考えながら検討しないといけない。
- ・色彩についても全体のトーンを踏まえた採用が望ましい。
- ・検討するには材料が必要だとおもう。
- ・慰問に来た著名人などからの寄贈なども(手形も)考えるべき。
- ・区画整理の事業計画の変更について、いつ決まるのか、変更した内容を示してもらわないと検討が進めないのでは？
- ・仮換地指定のタイミングでどこに住まうのかがわかるので、そのタイミングで検討する参加者を増やすなどを検討しないといけない。
- 事業計画の変更は6月に予定している。(市)
- 4月には案の縦覧が必要となる。4月中旬から2週間の予定である。(市)
- ・定期総会開催と事業計画の変更案の縦覧がタイミング良ければうれしい。
- 意見書がなければ5月認可変更、あれば6月変更予定となる。(市)
- 換地設計は先行してやってはいるが、計画が変更された以降に案として説明がある。(市)
- ・公園が先延ばしされたのは、人がどこに住むのかが分かる仮換地指定以降であれば、タイミング的には良いと思う。

・道路に関することは世話役で決定していく内容で、それを承認もらうようなものでないと難しいのでは？

- ・総会での議論という形では、出しにくい。
- ・道路だけではなく、沿道のまちなみも含めて総合的に検討する必要がある。
- ・提案したいことの的を絞って議論すべき
- ・色彩の提案については、パースのCGなどで比較して示されるとわかりやすい
- ・提案の仕方も、多くの住民に興味を持ってもらえるように示すべきだ。
- ・モデル的に分かりやすく示すべきだ
- ・目で見える形が必要がある。

坂口先生：公園の作り方は重要であり、例えば、1つの公園の計画をモデルプロジェクトを決めて、3,4年スパンで誰かに任すなどということも良いのではないか？

- ・子供や学生などの意見を反映させるのもいい。
- ・コンセプト作りから専門家をいれることも検討すべきでは？
- ・中央公園と公民館などの附近は、広く周辺部と併せて作り方を検討していく必要がある。
- ・スケジュールについては、事務局でも整理してみる。

#### ● 災害公営住宅部会について

坂口先生：集合住宅の事例の情報整理をしておいてこれを部会で説明する。また、下増田の先行整備地区についても説明し、今後の見学会の日程なども示したい。特に、気仙沼の資料では、閑上の東側の集合住宅について、1階部分の非住居の部分の整備の仕方なども紹介し、意見交換したいと思っている。

➤ 見学会の件については、若林荒井地区が戸建住宅の完成が近く、平日で候補日をあげれば見学できるとのこと。開いている住居なら見れます。(市)

・前に行った見学会は、13:00 出発、45分から1時間程度見学した。2班にわかれて、30人程度だった。市のバスは29人乗りなので全員いける。

・部会で打診して、いける人ならいくということで、日付・時間の候補を出して、部会で決めることとする。

➤ 下増田地区の災害公営住宅については、2月下旬に完成予定で内覧会を開催予定であり、20日は関係者の見学、22,23日以内覧会予定、その予定でまち協会員も参加可能であり、具体的には2月20日の15:00ぐらいに見学可能とのこと。(市)

・土日にできないか？内覧会のあとなら可能かもしれない。

・内覧会の進め方によって対応が違おうと思うので、見たいという人が集まれば、何らかの形で参加できればよい。

・内覧会の進め方について、協議会会員向けにも土日で見学できるかどうか？担当部署がどうしているか？確認して欲しい。

・一般の入居希望者と一緒に見てもらえれば、参加者も多くなり、議論もしやすい。

・現場みて意見を聞くのは効果的だ。

・部会参加者に聞いて確認したほうが良い。

#### ● 定期総会に向けて

・世話役の新たな人材確保について、退任の方がいる中で、世話役会の増強を考えたい。(代表)

・世話役候補となる方が1名いるので来週来るかどうかを打診したい。

- ・世話役会への入会をどういう条件で考えてもらうかが重要であり、その雛形を検討したい。
  - ・世話役推薦以前に、やってみたいと思っても、経過がわからないから意見は言えないだろう。
  - ・まずは、傍聴レベルでテーブルに参加して、なれてから意見をいうような段取りがいいのでは？
  - ・知り合いなどなら問題ないが、新たな参加者はむずかしいのでは？
  - ・どのような形がいいのか？ひやかしはさげたい。
- 議決案は世話役会が決めるので、実質はここで決められる。(コンサル)
- ・部会に引っ張ってきた人などがいいのでは？
  - ・次期世話役になれるように雰囲気が呑めた人ではなく、定義が必要だと思うのだが、
  - ・監事の役割認識も人によって違っていたという経緯もある。
  - ・会計のみが監事の役割だ。(規約確認)
  - ・新任の世話役は複数名、部会などから参加してもらうほうがいいのでは？
  - ・部会以外から世話役候補をどういう風に募るかが問題だ。
  - ・参加することが条件だと思うので、増員はピックアップして増やすことはいいが、目当てがない。
- 規約では世話役は 8 名以上 15 名までなので、より多くの方に参加してもらいたいのは確かだ。(コンサル)
- ・女性の立場も必要ではないか。
  - ・復興に携わった人もいいのではないか？閑上の語り部や NPO のメンバーでもいいのでは？
  - ・監事 1 名が辞任の意向なので、最低 1 名は必要になる。
  - ・部会参加者をひきこむか？
  - ・定期総会の前には監事の候補者が必要。世話役でも考えていくこととする。

### 3. ビジョンについて

- 視察報告からビジョンへ反映したいということで針生代表が視察報告した。
  - ・ビジョンは仮のままであるが、一旦この内容であげて、充実していくということで公開すべきと考える。
  - ・キーワードは増えると思うので、拡充していく。
  - ・震災メモリアル公園という言葉を知ったので、適切なところ入れるべき。
  - ・震災メモリアル公園は、集まると住みやすいの間におくこととする。
  - ・よりウォーターフロントシティというタイトルを大きく表現したらどうか？
  - ・太平洋、広浦、運河、名取川の存在が水辺のまちのイメージを引っ張っていくと思う。
  - ・歴史の尊重は歴史と伝統の尊重では？
  - ・歴史と伝統を説明する言葉が欲しい。いさば？などを記載すべきではないか？
  - ・安全安心、歴史伝統などは別ページでもいいような気がする。
  - ・文章は少ないほうが良い。
- 閑上の家とはなにか？→公民館の別名である。(コンサル)
- ・ふさわしくないような気がする。
  - ・淡路島の豊島地区のまちづくりは成功かどうか？どのような世代を中心でつくられたのか？
  - ・今までの経緯の中で培われたまちのようだ。
  - ・平地が少ないため、道路の拡幅がしにくかったことは感じる。
  - ・反面教師的に使えるのではないか？
  - ・狭小住宅が多かったらしい、減歩率の問題で反対が多かったらしい。

- ・若い人は神戸や大阪に出て行ってしまったらしい。
- ・豊島地区では、説明者としては網元や地元の有力者を活用したらしい。
- ・行政と地元が協力しながら進めた雰囲気はある。
- ・施行者が直接移転させる補償が 2,3 件あったと聞いている。
- ・このビジョンのペーパーは、HP にアップする
- ・今日の発表は、視察の内容を共有したいということが目的である。
- ・ビジョンについては、意見を追記修正し、HP へアップする。

#### 4. その他

- ・中総体への参加資格については、いかが？
  - 4. 3. 2の最後の三年間が対象と聞いた。(市)
- ・高専ともおなじ。
- ・教育委員会から一応回答をお願いする。
- ・協議会から教育委員会に質問状を出すことになるが、メールでいいのでは？
- ・ニュースレターには記載したほうがよい。
- ・回答した内容を踏まえて、ニュースレターに記載する。
- ・公営住宅の集合住宅の入居時期について 1 年ずれるが、仮設住宅に残るのは入居対象者である高齢者が多くなる。市の考え方はいかが？
- ・また、集合住宅のエレベータなどの運用について、停電時の対応は？
- ・美田園北地区の集合地区は追い炊き機能が付いていないと聞いたが？
- ・以上 3 つの質問について、15 日に市から回答して欲しい。  
坂口先生:入居のスケジュールについて、平成 29 年春に一斉入居は難しそうだが、入居募集の予定等について説明が必要であると感じる。
- ・ビジョンに記載している内容について、どこまで検討するのか？
- ・柱になる部分がビジョンであり、迷ったときのよりどころとするもの。公園整備の考え方の切り口としてつかえると思う。
- ・地区外だが、つり公園なども、具体的に検討すべき内容ではないのか？
- ・まち協の役割としてそこまでやるかどうか、存続についても、施設を作るべきとの意見を整理することは必要ではあると思う。
- ・5 年、10 年の長い期間の中ではその内容も必要だと思う。
- ・世話役の次回は？
- ・毎週開催は変えないでいくべき。
- ・次回の世話役会では、スケジュールの変更や見学会の開催、部会の報告などもある。
- ・次回世話役会は 1 月 20 日とする。

以上